

## 第 65 回 木材利用システム研究会

### 第 5 世代木造建築と環境デザイン(仮)

建築家・ものづくり大学名誉教授 中村勉先生

木材需要拡大のためには、木造率が低い非居住用建築物の木造化を進める必要があります。非居住用建築物は住宅と比べるとスパンが長く、それに対応するため様々な木質構造が開発されてきました。また低炭素・持続可能な社会に対応するためには、省エネルギーなど環境性能が求められます。

3月の月例研究会でご講演いただく中村勉先生は、ものづくり大学名誉教授で、東京建築士会会長や日本建築学会地球環境委員会委員長などを務めておられます。木造を含む多くの建築物を設計され、日本建築学会作品選奨など多くの建築賞を受賞されています。「木の魅力を広げる」など著書も数多く、伝統木造にも深い造詣をお持ちです。

学校など中大規模木造建築物の構法には、変遷の歴史があります。第5世代木造建築と呼ばれているのは、10.5cm角・長さ4mの一般流通製材品を用いて、8~12mのスパンに対応する木造構法です。また建物で熱の出入りの多くを占めるのは開口部ですが、壁並みの断熱性能を持つ木製サッシも共同開発されています。ご講演では、多くの建築事例を紹介いただきながら、今後の木造建築物のあり方等について、示唆に富むお話をいただけたと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

#### ～ 記 ～

□日 時：平成29年3月24日(金) 17時30分～(受付開始は17時00分～)

□会 場：東京大学農学部 フードサイエンス棟 中島ホール  
場所の詳細は下記ホームページにてご確認ください。

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_07\\_14\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_07_14_j.html)

□講演者：建築家・ものづくり大学名誉教授 中村勉先生

□主催：木材利用システム研究会

□定員：80名(定員になり次第、締め切らせて戴きます)

□参加費：会員は無料、非会員は3,000円

情報交換会は実費(3,000円)を戴きます。会場準備の都合上、申込期限日以降のキャンセルはご容赦戴けますよう、ご協力の程よろしくお願い致します。

□申込期限：平成29年3月16日(木)

□申込方法：当研究会ホームページ(<http://www.woodforum.jp>)からお申し込みください。  
お問い合わせはメールにてお願いいたします。

木材利用システム研究会事務局  
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1  
7号館B棟439室  
電話：03-5841-2783  
FAX：03-5841-0915  
メール：[info@woodforum.jp](mailto:info@woodforum.jp)